

**12月23日**  
南弟子屈地域活性化協議会の活動を知ってほしい  
地域おこし協力隊員による昭栄カフェ



プロジェクト発表に聴き入る参加者

昭栄カフェが12月23日、旧昭栄小学校で行われました。

本町の地域おこし協力隊の皆さんが、自分たちの活動を地域の方に知ってもらおうと開催しているもので4回目。今回は、協力隊員が事務局を務める「南弟子屈地域活性化協議会」が検討している事業の中間報告と合わせて開催されました。

同協議会の「酪農体験」「ライダーハウス」「特産品開発」の各プロジェクトチームごとに、南弟子屈地域の特性を生かしたビジネスプランを発表。その後、意見交換も行いました。

**12月19日**  
心を込めて年賀状を書いてみよう  
弟子屈小学校で日本郵便による手紙授業



一生懸命に宛て名を書く児童

弟子屈小学校(佐野哲哉校長)で12月19日、2年生の児童を対象にはがきの書き方の授業が行われました。

国語の一環として毎年この時期に行われているもので、テーマは年賀状。講師に日本郵便(北海道支社)帯広営業統括部長の佐藤裕明さんを迎え、弟子屈郵便局員の協力の下、授業が行われました。

児童は初めに、郵便局の仕事や郵便番号の仕組みなどについて説明を受けた後、宛て名書きに挑戦。講師の指導を受けながら、家族や祖父母などへの年賀状を完成させました。

**1月1日**  
餅まきや川湯ばやしなどで新年を祝う  
道の駅でお正月イベント



たくさんの方が詰めかけた餅まき

道の駅摩周温泉で1月1日、恒例の新春感謝祭が行われました。

新春感謝祭は、道の駅のリニューアルオープン

後から毎年行われているもので、今年で6回目。正面玄関前で川湯ばやし披露されたほか、正面広場では、くじ入りの餅まき大会が行われ、多くの方でにぎわいました。館内では、直売会特製の福袋が販売されたほか、地産物の牛乳やお汁粉がふるまわれ、来場者の皆さんは、お正月気分を満喫していました。

**12月27日**  
長年にわたり桜の手入れに尽力  
屈斜路長寿会に北海道社会貢献賞



伝達式で

老人クラブ屈斜路長寿会(大関實会長)の皆さんが、北海道社会貢献賞(森を守り緑に親しむ功労者)を受賞しました。

伝達式は12月27日、釧路総合振興局で行われ、田辺正信釧路総合振興局長から大関会長に表彰状が手渡されました。

屈斜路長寿会の皆さんは、1980年から30年以上、国道243号から和琴半島に続く町道沿いの桜を手入れを行っています。苗木の移植から始まり下刈りやせん定など、地域の自治会の皆さんと連携しながら継続してきた功績が認められ、今回の表彰となりました。

**1月15日**  
アラブでの生活を中心に興味深いトーク  
てしかが国際交流会主催の講演会



多くの方が参加したイベント

てしかが国際交流会(池上清子会長)主催の講演会が1月15日、川湯ふるさと館で開催されました。

同会が2011年から行う国際交流イベント「もっと外国を知ろう」プログラムの一環で、今回で22回目。45人が参加しました。講師は、アラブ首長国連邦(UAE)の首都アブダビの日本人学校で3年間勤務経験のある川湯小学校の川島眞澄校長で「～イスラムの世界～アラブ首長国連邦で暮らして」をテーマに、UAEの今昔、日本人学校について、現地の生活とイスラム教などについてトークを展開。参加者の皆さんは、珍しい体験談に聴き入りました。

**1月6日～**  
多彩な展示で皆さんをお出迎え  
道の駅の企画展



皆さんもご覧になってみませんか

道の駅摩周温泉の館内展示が1月から変わりました。

1階ギャラリーでは、弟子屈ポタニカルアート会作品展を開催。会員の皆さんによる数々の植物細密画が展示されています。

1階イベントコーナーでは、第8回摩周湖ばん馬大会フォトコンテスト作品展を開催。迫力あるばん馬の写真が並んでいます。

2階では昨年から引き続き、高橋美子&ぐるっぺしらかは写真展を開催。美しい自然写真が展示されています。いずれも2月末まで行われています。

**11月12日**  
地域の役に立ちたい  
大成ロテックが美留和处理場の補修修繕



丁寧に作業を進める皆さん

大成ロテック(北海道北事業所(松倉淳事業所長)の皆さんが11月12日、町廃棄物処理施設(美留和处理場)で通路や投入口周辺の舗装修繕を行いました。



町民の皆さんや町内事業者の方がスムーズに場内を通行できるようにと、社会貢献事業の一環として行ったもので、手際よく作業を行いました。

**カメラスケッチ**  
広報マンが行く!!



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけつけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

**12月16日**  
牧草改良による効果などを研究  
4 Hクラブがプロジェクト発表で最優秀賞



12月16日に役場で受賞を報告

農業青年で組織する弟子屈町4 Hクラブ(郷司幸広会長)の皆さんが12月9日、鶴居村で開催された平成28年度釧路管内農業青年実績発表大会でプロジェクト発表を行い、畜産経営部門で最優秀賞を受賞。1月に札幌市で行われる全道大会への出場を決めました。

大会では「ベレプロ～シーズン2～」と題し、3年目となるプロジェクトの経過を発表。糖の含有率が高く、発酵品質も向上させる牧草「ベレニアルライグラス(ベレ)」を導入し、コスト面での効果を調査・検証してきたことが評価されました。

**12月14日**  
名木ツアーガイドとして10年活躍  
須田文男さんに感謝状贈呈



感謝状を受け取る須田さん

名木ツアーのガイドを10年務めた須田文男さん(87歳・泉5)に、町からの感謝状が贈られました。

贈呈式は12月14日、役場で行われ、徳永町長から須田さんに感謝状が手渡されました。

町では、地域の象徴として親しまれている木や歴史のある木を後世に残し、伝えていくことを目的に2006年に名木を指定しています。須田さんは名木の選考委員長を務めたほか、2007年から毎年、春と秋の2回、名木を巡るツアーのガイドを務めるなど、全面的なご協力とご尽力をいただきました。今年度でガイドを退かれますが、惜しまれる声も多く、これまでの功績に対し感謝状が贈られたものです。

**12月17日**  
いきいきとした動物の世界に触れる  
絵本作家・本田哲也さんのおはなし会



絵本の世界を解説する本田さん

十勝管内清水町在住の絵本作家・本田哲也さんの「おはなし会・原画展」が12月17日、町公民館で行われました。

広い講堂に展示されたたくさんの原画は、どれも色鮮やか。北海道の自然に生きる動物たちの様子がいきいきと描かれ、来場した皆さんは力強いタッチに見入っていました。

おはなし会では、本田さんが撮影した野生動物や珍しい自然現象の写真パネルを見ながら、自然を舞台にした絵本の世界について解説。絵画教室では、本田さんのアドバイスの下、参加者の皆さんがライオンを描くことに挑戦したほか、本田さん直筆のイラストがサインつきでプレゼントされました。

**12月16日**  
安全運転への意識新たに  
弟子屈町交通安全大会を開催



交通安全啓発活動功労者を表彰

弟子屈町交通安全運動推進協議会・弟子屈町交通安全協会主催の平成28年度弟子屈町交通安全大会が町公民館で行われました。

大会には、自治会関係者など約50人が参加。町交通安全運動推進協議会や交通安全協会などから、交通安全啓発活動の功労者や優良運転者に対する表彰が行われ、8人が表彰を受けました。また、弟子屈警察署の長原志郎地域・交通課長による講演「交通事故防止対策について」も行われ、参加者の皆さんは熱心に聴き入っていました。